

Creation ■ OSAKA

「創力」あふれるまち大阪の実現

2017

理事長挨拶

平素より皆様方におかれましては、一般社団法人大阪青年会議所の活動に対しまして並々ならぬご支援、ご協力を賜っておりますこと厚く御礼申し上げます。

当会議所は、「青年」それはあらゆる価値の根源であるとの志のもと、「創力」あふれるまち大阪の実現のために、これまで以上にまちへ溶け込み、青年会議所だからできる大阪のまちの魅力を発信する活動を展開して参ります。

結びに、昨年と同様、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い致します。

一般社団法人 大阪青年会議所
第67代理事長

岡部倫典

大阪青年会議所について

一般社団法人 大阪青年会議所(大阪JC)は、昭和25年の戦後の荒廃の中、「青年」それはあらゆる価値の根源であるとの考え方から、祖国のあやまりなき再建と世界平和の実現への貢献を企図し、日本で2番目に設立された青年会議所(LOM)です。

公益活動を目的とし、一般社団法人格を有し、25歳から40歳まで青年で構成されています。

平成29年1月1日時点で、931名の現役会員と卒業生である名誉会員、特別会員の2,822名で構成される世界最大のLOMとなっています。

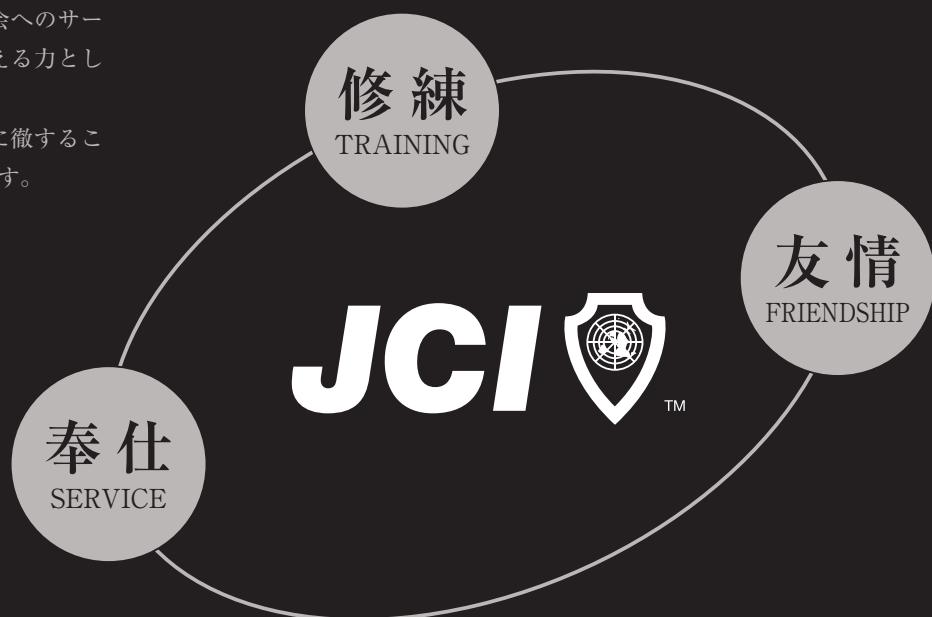
他の青年会議所と同様、単年度制をとっており、毎年示される理事長所信に基づき、会員は、「奉仕」「修練」「友情」の3信条の下、明るい豊かな社会の実現を目指し、「整肢学院事業」「TOYP事業」「わんぱく相撲」などの継続事業をはじめ、日々、時代に先駆けた青年会議所運動に邁進しております。

JC Three Principal ■ OSAKA

JC 三信条 個人の修練 社会への奉仕 世界との友情

JC運動とは、まず若い人びとが集まって自己啓発、修練をするものであり、ついでにその力を用いて地域社会へのサービスを、さらにそのトレーニング、サービスを支える力として会員全体を貫くフレンドシップがあります。

また、フレンドシップを培うこと、サービスに徹することも、等しくトレーニングにつながるものであります。



History ■ OSAKA

沿革

1950年	大阪青年会議所創立	2004年	「淀川どろんこ探検隊」実施 絵本「くものこレース」出版
1951年	日本青年会議所創立	2005年	大阪市長選公開討論会実施
1957年	整肢学院招待ドライブを開始	2005年	「もうあきまへん浪速独立宣言」出版
1962年	JCIアジアコンファレンス 大阪にて開催	2006年	アメリカ村落書き消し事業実施
1970年	万国博野外劇場施設及び参加催物の提供	2007年	社会人講師を学校に派遣した「フレ愛応援団」事業実施
1974年	淀川マラソンを実施(1983年まで)	2008年	インド・ニューデリーのJCI世界会議にて、2010年JCI世界会議が大阪に決定
1980年	JCI世界会議を大阪にて開催	2010年	大阪JC創立60周年記念式典・祝賀会開催
1980年	キッズスワップ(交換ホームステイ)を開始	2010年	JCI世界会議を大阪にて開催
1980年	国際シンポジウムを開催(1989年まで)	2010年	PCY(Peace Conference of Youth)を開催、グライ・テマ14世を招聘
1981年	TOYP(The Outstanding Young Persons)大阪会議を開催	2011年	震災復興支援
1982年	わんぱく相撲を実施	2011年	大阪市議選公開討論会開催
1985年	天神祭「船渡御」への能、文楽、歌舞伎船での参加	2011年	大阪キャスルハッスル開催
1986年	Save The Children Japan設立(大阪JCが中心となって設立)	2011年	大阪市長選公開討論会開催
1990年	エヌノポップイン大阪(アジアの音楽祭)を開催(1993年まで)	2012年	衆議院議員選挙公開討論会開催
1992年	地球市民大阪ひろば(市民参加型集約事業)を実施	2012年	プロンペンJCとシスターJC締結
1995年	阪神淡路大震災における組織的支援活動	2013年	淀川花は咲くプロジェクト開催
1996年	大阪NPOセンター設立(大阪JCが中心となって設立)	2013年	公開討論会「劇場版選挙を行ったんで! with NMB48」開催
1996年	大阪モデル国連会議開催(OMUN)	2014年	ささえあいプロジェクト 開催
1997年	ふれ愛ピック大阪後夜祭を実施	2014年	心意氣育成塾開催
1997年	第33回全国身障者スポーツ大会の後夜祭を運営	2014年	大阪キッズアドベンチャー開催
2000年	大阪JC創立50周年記念植樹「JCI大阪実りの森」	2015年	大阪変革塾 開催
2000年	大阪JC創立50周年記念式典・祝賀会開催	2015年	環状線ジャック実施
2001年	日本JC第50回全国会員大会大阪大会開催	2016年	ULTRA VOTE PROJECT 開催
2002年	豊かな地球創造ミッション実施	2016年	M1ボランティア大阪の実施
2003年	次世代教育推進事業「根っ子学校」設立提言		

History ■ OSAKA

沿革



1950年
大阪青年会議所創立



1986年
Save The Children Japan設立



1970年
万国博野外劇場



2001年
日本JC第50回
全国会員大会 大阪大会



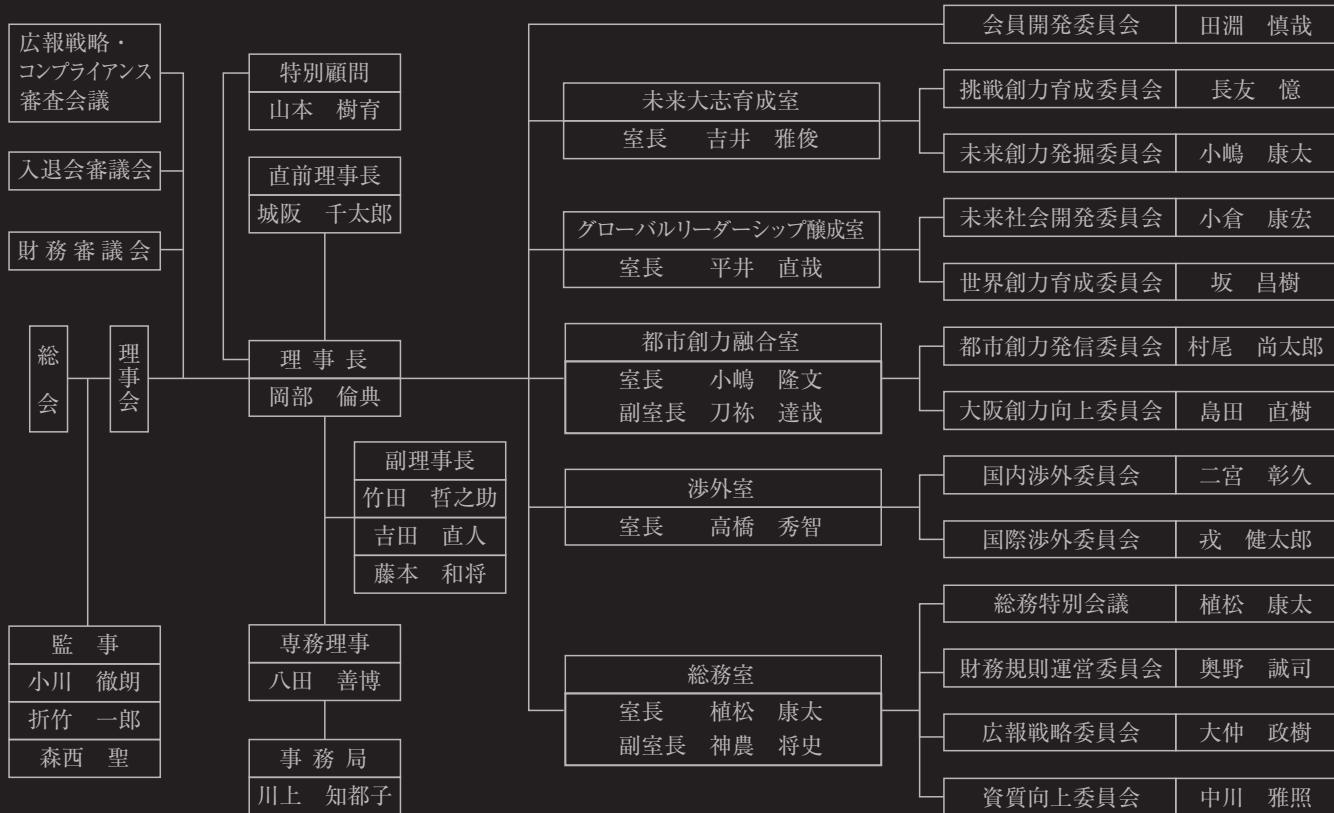
1981年
TOYP大阪会議



2010年
JCI世界会議 大阪大会

Organization chart ■ SAKA

組織図



Organization chart ■ ŌSAKA

組織図

理事長 岡部 優典	直前理事長 城阪 千太郎	特別顧問 山本 樹育	副理事長 竹田 哲之助	副理事長 吉田 直人	副理事長 藤本 和将	監事 小川 徹朗	監事 折竹 一郎
監事 森西 聖	常任理事 八田 善博	常任理事 吉井 雅俊	常任理事 平井 直哉	常任理事 小嶋 隆文	常任理事 刀狩 達哉	常任理事 高橋 秀智	常任理事 植松 康太
理事 神農 将史	理事 田淵 慎哉	理事 長友 憶	理事 小嶋 康太	理事 小倉 康宏	理事 坂 昌樹	理事 村尾 尚太郎	理事 島田 直樹
理事 二宮 彰久	理事 戎 健太郎	理事 奥野 誠司	理事 大仲 政樹	理事 中川 雅照			

Activity record ■ OSAKA

2月 公開例会

公開月例会として、元サッカー日本代表選手で 現)財団法人日本サッカー協会理事の北澤豪様に、現役時代のお話を中心に日本代表チームや現役時代所属されたヴェルディの強さの源としてのチームワークについてご講演いただきました。観客を巻き込んで場の空気をコントロールし、打ち解けたものとしていくところは世界を舞台に戦ってきた一流選手としての経験や力量に裏打ちされたものと感銘を受けました。



5月 わんぱく相撲

次代を担う子どもたちの明るく活力のある成長を願い、また地域活性化活動の一環として、大阪青年会議所が 1982 年より毎年開催しています。

大阪市内全ての小学生とその親を対象とし、子どもたちの心身の鍛錬と健康の増進を目指します。



6月 整肢学院レクリエーション事業

本事業は新人メンバーが主体となって創り上げる初めての事業であり、肢体が不自由な児童たちと触れ合うことで何事にも憶することのない思いやりに満ちた行動力を身に付け、健常者と障害者との垣根のない社会を実現するために必要なことを学び、実践していくための社会貢献活動の第一歩として行う事業です。

2016年度は車いすダンスと講師派遣の「ジェネシス オブ エンターテイメント」の皆様にご協力をいただき、音楽に合わせてダンスを踊り児童達の笑顔を沢山見られる時間となりました。また、年間を通して訪問を続けています。



7月 キッズアドベンチャー

大阪市内に住み暮らす子どもたちと海外に在住する子どもたちがチームに分かれて2泊3日で大阪市内の名所を巡って交流を深めました。チームごとに次第に言葉の壁を乗り越え、コミュニケーションが取れるようになり目的を一緒に達成する事の大切さに触れていただきました。交流の中で異なる文化や価値観に興味を抱き、大きな夢を思い描いていく活き活きとした姿は頼もしくもありました。



6月～7月 ULTRA VOTE PROJECT

あべのキューズモールにて ULTRA VOTE PROJECT —ウルトラボートプロジェクト—～若者が未来を創る～をテーマにさまざまなコンテンツを用意し参加者の皆さんと一緒に大阪の未来を考えました。ダンスショーに始まり、八木早希さんが藤田ニコルちゃんを呼ぶと会場のテンションは最高潮に。その後、JCI大阪の城阪千太郎理事長が「公職選挙法が改正され、年齢が18歳に引き下げられました。それに伴い、若い世代の人にも選挙に興味持ってほしい、そして、それはここ大阪からムーブメントを起こしたい」と熱い思いを語られました。大阪の未来は若者が創るという言葉通り、選挙権が与えられた18歳以上の方には新たに選択肢が託されました。



6月～8月 M-1ボランティア

毎月1回だけ自分以外の誰かのために行動してみようという運動です。まずは、自分たちのまちを自分たちで綺麗にすることから、一人でやるよりも、みんなで力を合わせれば想像以上の効果ができます。

初回は「270万人総美化計画」と銘打ち、大阪市内の6スポットから、清掃を行いゴール地点である大阪城公園を目指しました。8月にはなにわ淀川花火大会の翌日清掃と同時に開催し、また、多くの企業様からの実施協力や協賛をして頂きました。



6月～12月 社会人講師事業

大阪のまちに住み暮らす社会人が大阪市内の小学校で教壇に立ち、それぞれの専門分野や社会人としての心構えを分かり易く子どもたちに伝えることで、子どもたちの感性を豊かにし、夢を思い描くための一助となるべく行なっている事業です。年間延べ70授業を目標に、2016年度は落語や、タグラグビー、おはぎづくりなどの授業を行いました。



8月 なにわ淀川花火大会

地域社会をより明るく、より豊かにするため、大阪青年会議所と実行委員会並びに地元ボランティアスタッフが中心に運営し、大阪のまちをこよなく愛する地元の周辺企業・団体・商店など地域住民の方々のご寄付や、観覧席の収益金などによって財源をまかない、「企画・運営・実行」を手がけるという「手作りの花火大会」です。毎年何十万人もの観客が大阪の夏の風物詩として楽しんでいます。



9月 World EXPO 2016

過去 35 年間に渡り、海外の傑出した人財を大阪へ招聘する民間外交を通じて、知日家のネットワークを世界に拡げるTOYP事業と共に、海外の学生を日本に招き、日本の学生と世界平和について議論する PCY 事業を通じ、国際的な人財を創出する取組みを続けております。

2016 年は「World EXPO 2016～心のつながりが世界を変える！～」をテーマとし、講師として「堀江貴文」氏、「松山大耕」氏、「出雲充」氏の 3 名をお招きし、国際的な心のつながりを生み出すフォーラム、各種ファンクションを開催いたしました。



10月 J-nation Nofamily, NoJC

ハーベストの丘にて会員交流事業を開催しました。メンバーの皆様とご家族一緒にになってのバーベキューを初めとし、羊など動物とのふれあい、乗馬やものづくり体験、自然あふれる敷地内の芝すべり、パターゴルフ、ボート、ゴーカートなどを自由に楽しみました。また振付師のラッキィ池田氏をお招きし「みんなでダンス」が行われました。ピザ体験では小麦粉の調合から体験し、発酵させ、家族みんなでトッピングして頂きました。本格的なピザ窯で焼き上げたピザはとても美味しかったようです。最後は大阪青年会議所メンバーとその家族のためだけの花火の打ち上げがありました。

どのメンバーも家族や仲間とのゆっくりとした良い時間を過ごした 1 日でした。



JCIとは

自由な社会と経済発展を実現し、新しい社会をリードするにふさわしい人財育成を目的として、1915 年にアメリカ・ミズーリ州セントルイスに生まれた小さな青年活動グループから始まった JC 運動は、その活動が認められ、アメリカの社会的活動を担う主要な青年団体へと発展していきました。1944 年には、「積極的な変革を創り出すのに必要な指導者としての力量、社会的責任、友情を培う機会を若い人々に提供することにより、地球社会の進歩発展に資すること」を使命に、アメリカ、コスタリカ、エルサルバドル、グアテマラ、ホンジュラス、メキシコ、ニカラグア、パナマの 8 カ国によって国際青年会議所 (JCI : Junior chamber international) が設立されました。

NOMとは

NOM とは National Organization Member の略で、国を一つの単位とした組織です。2014 年 12 月現在、世界で 132 カ国に 119 の NOM があり、A ~ D の 4 つのエリアに分けられています。日本 JC はアジア・オセania・中東地域のエリア B、エリア A はアフリカ大陸、エリア C は南北アメリカ、エリア D はヨーロッパとそれぞれのエリアの事業や問題点に取り組んでいます。

各地区協議会とは

日本 JC は北海道地区から沖縄地区までそれぞれの地方ごとに 10 の地区協議会に分けられています。地方独特の歴史や文化に根差した活動をしています。

ブロック協議会とは

各地区協議会はさらに都道府県毎にブロック協議会に細分化されます。大阪青年会議所は大阪ブロック協議会に所属する 29LOM の内のひとつです。

LOMとは

LOM とは、Local Organization Member の略で、地域をひとつの単位とした組織です。JCI 大阪は大阪市の LOM です。



JC 出身の世界の著名人

アルベール 2 世 (モナコ王国モナコ大公)
コフィー・アン (第7代国連事務総長)
ジャック・ルネ・シラク
(フランス共和国第22代大統領)
ジョン・F・ケネディ (アメリカ合衆国35代大統領)
チャールズ・リンドバーグ (飛行家)
トーマス・S・モナハン (ドミノピザ創業者)
ハワード・ヒューズ (実業家)
ビル・クリントン (アメリカ合衆国42代大統領)
ラリー・ハード (元NBA プロバスケットボール選手)
ラリー・ホームズ
(元プロボクシングヘビー級チャンピオン)
リチャード・ニクソン
(アメリカ合衆国37代大統領)
ロナルド・レーガン (アメリカ合衆国40代大統領)

JC 出身の日本の著名人

麻生太郎 (第92代内閣総理大臣)
稻尾和久 (元プロ野球選手)
牛尾治朗 (ウシオ電機創業者)
小渕恵三 (第84代内閣総理大臣)
菅 直人 (第94代内閣総理大臣)
小泉純一郎 (第87 - 第89代内閣総理大臣)
四代目 坂田藤十郎 (歌舞伎役者)
千 玄室 (茶道裏千家15代家元)
堤 清二 (セゾングループ代表)
中曾根康弘 (第71代 - 第73代内閣総理大臣)
鳩山由紀夫 (第93代内閣総理大臣)
森 稔 (森ビル会長)
森 喜朗 (第85代 - 第86代内閣総理大臣)

JCI 大阪出身の経済人

古市 實 (プライミクス会長)
西村 五郎 (サクラクレバス相談役)
小林 一雅 (小林製薬代表取締役会長)
錢高 一善 (錢高組代表取締役社長)
更家 悠介 (サラヤ代表取締役社長)
立野 純三 (ユニオン代表取締役社長)
吉本 晴之 (大阪マルビル代表取締役社長)
丹羽 一郎 (内外電機代表取締役)
鳥井 信吾
(サントリーホールディングス代表取締役副会長)
上島 一泰 (ウェシマコーヒーフーズ代表取締役)
上野 昌也 (上野製薬代表取締役社長)
近藤 康之 (不二熱学工業代表取締役)
杉野 利幸 (三紀ホールディングス代表取締役社長)

シスターJCとは

シスターJCとはJCに加盟している2つ以上のLOM相互間の姉妹関係をいいます。日本JCと締結しているシスターJCの数は300LOM以上にのぼりますが、その中でJCI大阪は6つのLOMと姉妹提携を結び交流も盛んに行われています。



台北JC
1963年9月25日締結

当時アジア地域で最も活発なJCであったことと、台湾ロビーと言われる新華メンバーが多くいたことにあります。交流の状況は、IFP(Inter Family Program、児童交換事業)を5年間継続した後、年によって児童の絵画交換、キッズスワップ(児童交換事業)を行っています。また、毎年JCI大阪への公式訪問団を派遣しています。



サンパウロ・
メトロポリタンJC
1970年9月14日締結

大阪市がサンパウロ市と姉妹都市であることから、JCI大阪創立20周年の記念事業として締結しました。その後、当時締結したサンパウロJCそのものは消滅しました。加えて、現在、サンパウロ市内にあるLOMの1つであるサンパウロ・メトロポリタンJCと世界会議のLOMナイトへの招待等の交流を深めていることもあります。2005年は、エリヤC会議を主管したことから、JCI大阪からも激励の代表団を送りました。



ヴィクトリアJC
1989年9月23日締結

同年8月に実施されたアジアミッションを機に、急成長しているASEANやNIES経済の原動力となった人と物とお金と情報の流れを研究し、交流を深めた香港ヴィクトリアJCと9月にシスターJCの調印をしました。



ウランバートルJC
2007年11月7日締結

2007年に開催したモンゴルミッションを契機に締結しました。2009年にキッズサミットを行いました。



ベルリンJC
1981年11月10日締結

一大陸一JCの原則によって締結しました。前年1980年に大阪世界会議、1981年にベルリン世界会議というよしみもあります。世界会議でのLOMナイトへの招待等の交流が中心となっています。
ベルリンのJC会員層は技術者、経済団体役員などエリート集団で、活動の内容も違いがあります。



プノンペンJC
2012年11月20日締結

2012年世界会議台北大会を機に締結しました。2014年にPCY事業を通じてプノンペンへの訪問団を派遣しました。

大阪青年会議所 概要

団体名	一般社団法人大阪青年会議所
創立年月日	1950(昭和25)年3月25日
社団法人格取得年月日	1955(昭和30)年1月17日
一般社団法人移行年月日	2014(平成26)年1月6日
事務局所在地	〒552-0007 大阪市港区弁天1-2-30 オーク4番街401号室
連絡先	TEL: 06-6575-5161 FAX: 06-6575-5163
正会員数	931名(2017年1月1日現在)
OB会員数	2,822名(2017年1月1日現在)
事業年度	1月1日～12月31日



Junior Chamber International Osaka
一般社団法人 大阪青年会議所